

令和2年度 大阪府立芦間高等学校 第2回学校運営協議会

日時 令和2年11月21日(土) 午後2時45分～午後5時
場所 本校1階 校長室及び体育館

構成員 <協議会委員>
笹山 幸子 元府立高等学校長
竹本 剛 P T A会長
高松 真由美 後援会会長
田中 常雄 守口市立第一中学校 校長
宮坂 政宏 週刊教育P R O 編集委員
山崎 裕也 スクール I E (学習塾) エリアマネージャー
<事務局>
塩崎 靖子 教頭
菊地 淳 事務長
亀井 絵里 首席 兼 総務文化部長
角山 愉紀雄 教務主任
武田 真貴子 生徒指導主事
諸木 忠治 進路指導主事
丸山 清美 保健主事
裏野 健太 情報部長
北野 早苗 第1学年主任
小原 浩昭 第2学年主任
角山 愉紀雄 第3学年主任
水嶋 育美 共生推進委員長
亀元 政志 校長

出席者 <協議会委員>
笹山 幸子、竹本 剛、高松 真由美
<事務局>
亀元 政志、塩崎 靖子、菊地 淳、

配付資料 ○令和2年度第1回学校運営協議会議事録
○令和2年度学校経営計画及び学校評価〔進捗状況記載〕

内 容

- (1) オープンスクール見学
- (2) 校長挨拶
- (3) 報告
令和2年度学校経営計画の進捗状況について
- (4) 協議

[1] 第2回オープンスクールについて

- (委員)この状況の中、生徒が主体となってとてもよいものだった。
(委員)クラブ紹介動画を生徒作品であるように、制作は・・・と最後にテロップを付けるなどするともっと生徒中心であることが伝わると思う。
(委員)司会を含め、語る生徒たちの滑舌の良さが素晴らしい。
(委員)感染症対策をとってのよく構成されていた。

- (委員)動画、パワーポイントともに中学生の目線を意識したものでよかった。
- (委員)共生推進教室のことが、全体会ではない。あってもよいと思う。

[2] 令和2年度学校経営計画の進捗状況について

- (委員)今年度は、いつもと違う状況の中、よく頑張っておられる。
- (委員)今年度は、年度当初の目標が達成できたかどうかを気にかけなくてよい。
- (委員)第1回授業アンケートの実施時期が、学校再開から1か月半なので、達成できたかどうかは、第2回のアンケートで比較できるのではないか。
- (委員)広報活動については、ホームページを充実することに取り組まれたとのこと。分掌として総務文化部ががんばってくれたことはうれしいことですね。
- (委員)欠席・遅刻に関しては、説明にあったようにコロナのことがあり、例年とは比較できない
- (委員)働き方改革については、臨時で行う会議も多いであろうし、時間がかかることもあろう。目標にされている時間達成ができないことは仕方ない。それよりも先生方が疲れていることへのケアが必要ではないか。
- (委員)土日に地域の図書館へ勉強しに行っている生徒がいるようだ。学校の図書館を活用できないか。PTAと連携できるかもしれない。
- (事務局)学校の開閉、付き添い等、教員が行う必要がある。
- (委員)地域の図書館で勉強することは、コロナの関係では、移動の少ないという良いところがある。勉強に集中する雰囲気もありこちらも良い。

(6) 校長挨拶

- 第3回は2月13日(土)午後を考えている。